

# 2010年度RISE研究会プログラム

2011年2月28日(月)

09:50-10:00	事務連絡		
-------------	------	--	--

10:00-10:20	鎌田俊一	東大	衝突盆地の長期粘弾性変形から推定された月地殻中の放射性元素濃度
10:20-10:40	諸田智克	JAXA	海の火成活動からみた月の二分性
10:40-11:00	石原吉明	天文台	衝突盆地の諸元決定の球関数を用いた新手法の開発と月衝突盆地への適用
11:00-11:20	日置幸介	北大	二次の古セレノイド復元の試み
11:20-11:40	Sander GOOSSENS	天文台	Overview of Kaguya Lunar Gravity Field Determination Results
11:40-12:00	小久保英一郎	天文台	(--- 講演交渉中 ---)

## 12:00-13:00 昼食

13:00-13:20	小林直樹	JAXA	月震でコアを探る
13:20-13:40	荒木博志	天文台	LLRのサイエンス
13:40-14:00	野田寛大	天文台	SELENE2 LLRの開発状況
14:00-14:20	國森裕生	NICT	月レーザ測距先行実証地上局について
14:20-14:40	花田英夫	天文台	月面望遠鏡による月回転観測の意義

## 14:40-15:00 休憩

15:00-15:20	松本晃治	天文台	SELENE-2/VLBIミッションで探る月深部構造
15:20-15:40	菊池冬彦	天文台	SELENE-2/VLBIミッション機器開発状況
15:40-16:00	古屋正人	北大	火星回轉變動観測から期待できるもの:地球回転研究の経験から
16:00-16:20	岩田隆浩	JAXA	火星回転観測計画
16:20-16:40	原田雄司	上海天文台	化石形状を記憶する準流体惑星の真の極移動について
16:40-17:00	総合討論		
17:00-17:30	4D2U鑑賞		